平成 21 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 ピ ジ ョ ン 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長
大 越 昭 夫
(コード番号:7956 東証第1部)
問合せ先 執行役員経営企画本部長
高 坂 功
03-3661-4188(直 通)

中国における子会社設立に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 4 月 20 日開催の取締役会において、中国における生産体制増強のため、子会社を設立し、新たな生産拠点を設置することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1．設立の目的

当社グループにおきましては、2008 年 3 月に発表いたしました「第三次中期経営計画」(2009 年 1 月期～2011 年 1 月期)の中期事業方針のひとつとして、育児用品及び女性ケア用品事業の一層のグローバル化を掲げており、その具体的な方策の一つとして中国市場における更なる事業拡大にむけ取り組んでおります。

中国市場での販売は順調に拡大しており、2011 年 1 月期には 100 億円を超え、また、2016 年 1 月期には 200 億円の売上規模にまで成長することを予想しております。中国においては引続き世帯所得の上昇が見込まれており、哺乳瓶・乳首、トイレタリーに代表される既存商品の販売拡大に加え、今後は先進国型商品である母乳パッドやベビーワイプといった消耗品市場の急激な拡大が予想されます。このような市場の変化に対応した商品の安定供給の確保と、さらに一層のコストダウンの実現が課題となっており、中国国内における調達・生産体制整備、内製化率の向上を進めております。

現在中国の生産体制に関しましては、PIGEON MANUFACTURING(SHANGHAI) CO.,LTD.を拠点とし、シリコン乳首の製造(哺乳瓶の製造は 2010 年より開始予定)、洗剤及びトイレタリー製品の製造、商品の組立て加工を行っておりますが、このたび、第二の生産拠点として、PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.を設立し、更なる商品の安定供給のための生産体制整備を図ってまいります。

2．設立子会社および生産の概要

名称	PIGEON INDUSTRIES (CHANGZHOU) CO., LTD.
所在地	中華人民共和国江蘇省常州市 武進高新技術産業開発区 (暫定住所:江蘇省常州市武進高新技術産業開発区陽湖路南側、鳳林路東側、新永路西側)
設立予定日	2009 年 7 月頃
事業内容	育児用品、子供用品、及び母親用品の製造
代表者	董事長:北澤 憲政 (Pigeon Shanghai Co.,Ltd. 董事長兼総経理)
資本金	7,500 千米 $ (第 1 期分)、(約 7.4 億円) 当社 100%出資の中国企業
用地面積	敷地面積: 30,000 ㎡ 建屋面積: 21,000 ㎡(2 期工事完了後)
着工	2010 年 2 月:1 期工事開始予定 2012 年 3 月:2 期工事開始予定
操業開始	2011 年 1 月:1 期部分 操業開始予定 2013 年 1 月:2 期部分 操業開始予定
投資金額	1 期工事投資額:(予定) 総投資額:18,750 千米 $ (約 18.5 億円) 2 期工事投資額(予定): 総投資額: 5,000 千米 $ (約 4.9 億円) 土地使用権、工場建屋建設および生産設備
生産内容	1. 母乳パッドの製造 2. ベビーワイプの製造 3. プラスチック製品(マグマグ、おしゃぶり等)の製造 4. 哺乳瓶、乳首の製造(※) ※2 期工事操業開始時に、PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI)CO.,LTD.から移管予定
年間生産数 (見込み)	1. 母乳パッド 6,700 万個 2. ベビーワイプ 840 万個 3. プラスチック製品(マグマグ、おしゃぶり等) 100 万個 ※1～3 は 2011 年稼動時の見込み 4. 哺乳瓶、乳首の製造 それぞれ 600 万個、3,500 万個 ※4 は 2013 年稼動時の見込み

3. 今後の見通し

2013 年を予定しております 2 期工事操業開始に伴い、PIGEON MANUFACTURING (SHANGHAI)CO.,LTD.で生産しております哺乳瓶・乳首に関しましては、その生産を新工場に移管し、既存工場は洗剤及びトイレタリー製品の生産に特化し、更なる内製化を推進いたします。

以 上